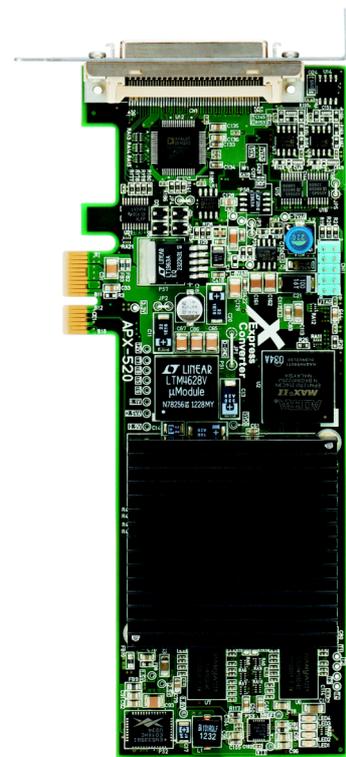


分解能 18bit/サンプリングクロック 200KHz 入力 16 チャンネルを持つ 高分解能アナログボード「APX-520」を開発

株式会社アバールデータ(以下アバール、代表: 広光 勲、本社: 東京都町田市旭町 1-25-10、URL: <http://www.avaldata.co.jp>、E-Mail: sales@avaldata.co.jp)は、分解能 18bit、サンプリングクロック 200KHz で 16ch 入力を持つ PCI Express に対応した**高分解能アナログボード「APX-520」を開発**、Express Converter ボード・シリーズ中で最も価格の安い製品となる。「APX-520」は 2013 年 7 月 8 日より発売開始する。

「APX-520」は、分解能 18bit、200KHz のサンプリングできるシングルエンド入力 16ch を持った、高精細に記録することができる A/D ボードとなる。入力は全ての ch で同時サンプリングができ、8ch ごとにサンプリングクロックの切り替えが可能となる。また、「APX-520」には、D/A コンバータ機能も持ち、分解能 16bit で 4ch の出力が可能となる。「APX-520」は、内蔵する DMA コントローラにより、CPU を介さずにメモリ転送ができる。

「APX-520」は、従来の Express Converter ボード・シリーズとは異なりサンプリング速度は 200KHz と遅くした、モータ制御などの一般的な用途向けの製品となる。ボードサイズも PCI Express の Low Profile に対応。コンパクトなタイプの PC にも搭載を可能としている。



製品名 : 高分解能アナログボード
型式名称 : APX-520
受注開始 : 2013 年 7 月 8 日
出荷開始 : 2013 年 8 月 20 日
販売予定価格 : ¥98,000 (消費税別)

■製品に関する問い合わせ先
株式会社アバールデータ 営業部
電話 : 042-732-1030 FAX : 042-732-1032
電子メール : sales@avaldata.co.jp
ホームページ : <http://www.avaldata.co.jp>

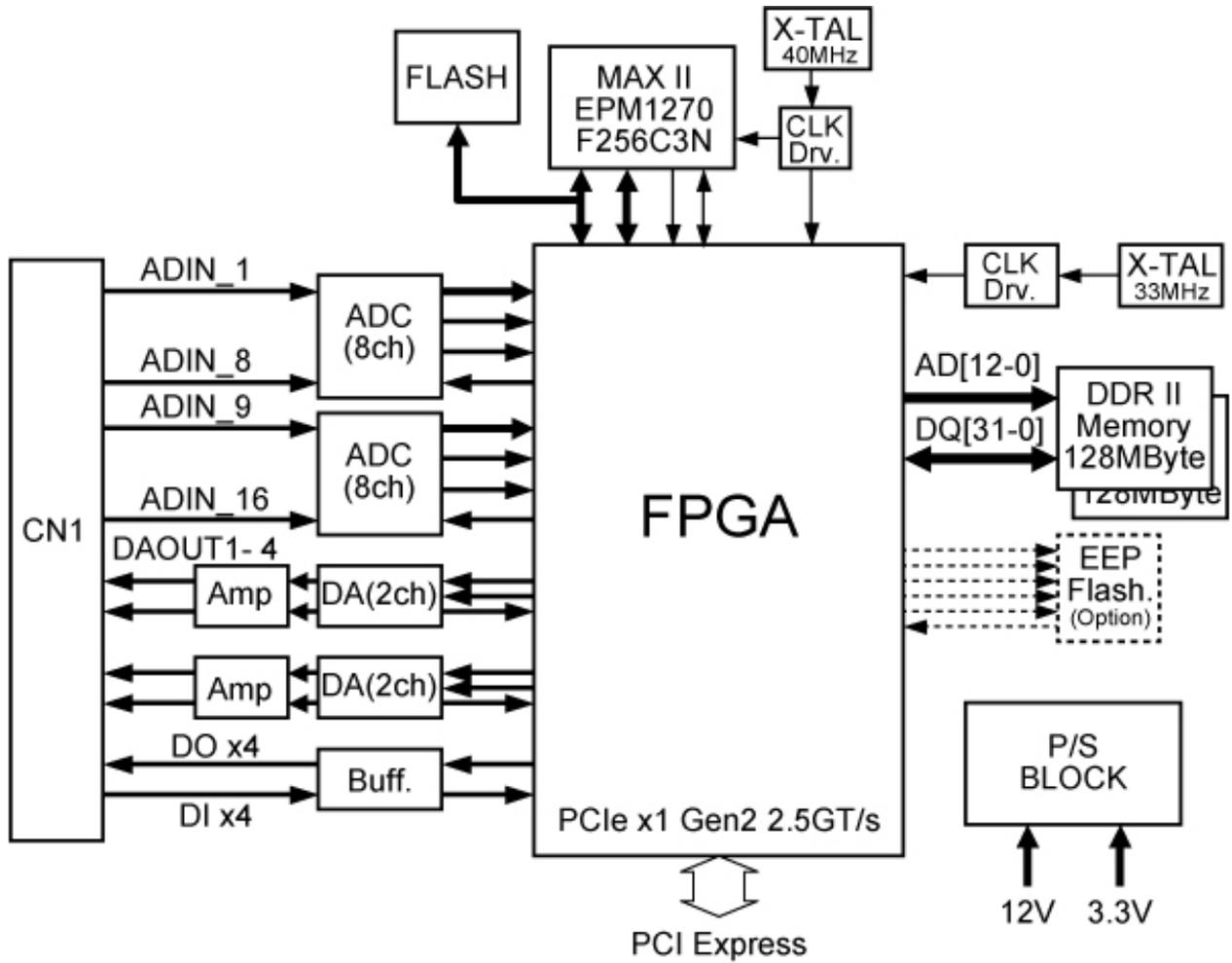
■APX-520 の特長

- ADコンバータは分解能18bit、サンプリングクロック200KHz(Max)
- 入力は16ch（シングルエンド）、入力レンジ/サンプリングクロックは8chごとに切り替え可能、全点同時サンプリング可能
- DAコンバータの分解能16bit
- 出力は4ch、出力レンジ±5V
- FPGAはマイグレーション可能
- 256MBのMemoryを搭載
- DIO(入力4ch、出力4ch)を搭載
- PCI-Express2.0 × 1 Gen2(2.5GT/s) Low Profile

■ APX-520 の主な仕様

型名	APX-520			
AD Circuit	入力数（同時サンプリング）	16		
	サンプリングクロック	200KHz(max)		
	分解能	18bit		
	アンチエイリアシングフィルタ	22KHz@-3dB(±10V)/15KHz@-3dB(±5V)		
	入力インピーダンス	1MΩ		
	入力電流	5.4 μA @+10V		
	カップリング	DC 固定		
	入力レンジ	1MΩ	±5V or ±10V	
	最大入力電圧	1MΩ	±16.5V	
DA Circuit	出力数	4ch		
	分解能	16bit		
	出力レンジ	-5V~+5V		
DIO	入力	入力数	4ch	
		信号レベル	LVTTL (5V Tolerant)	
	出力	出力数	4ch	
		信号レベル	LVTTL (+3.3V Output)	
Trigger/ Clock	内部クロック	1Hz~200KHz 1Hz きざみ(※設定可能なクロックに調整されます)		
	外部トリガ	AD8ch 単位で DI から入力可能		
Host I/F	PCI Express2.0× 1 Gen2(2.5GT/s)			
電源	+3.3V±9% 280mA			
	+12V±8% 510mA			
動作環境	温度：0~50°C、湿度：35%~85%（無結露）			
外形寸法	120mm×64mm、パネル幅 20mm（突起物含まず）			
重量	110 g			
環境対応	RoHS			
対応 OS	Windows			

APX-520 ブロック図



■ APX-520 パネル面

